

事業名	農業啓発推進事業費		
細事業名	高校生あぐり体験事業費	財務コード	430407
担当部課室	農政 部 農業技術 課 普及教育 資金 担当 (内線)	5357	

調書番号	85
------	----

事業の概要

実施期間	始期 H19 年度 ~ 終期 年度						
実施主体	県(直営)						
目的	<table border="1"> <tr> <td>だれ(何)を対象に</td> <td>その対象をどのような状態にして</td> <td>結果、何に結びつけるのか</td> </tr> <tr> <td>将来の地域農業を担う高校生</td> <td>農業大学校において座学や農業体験・農業機械体験させる。</td> <td>農業に興味を持たせ、農業大学校への入学や新規就農の促進を図る。</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	将来の地域農業を担う高校生	農業大学校において座学や農業体験・農業機械体験させる。	農業に興味を持たせ、農業大学校への入学や新規就農の促進を図る。
だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか					
将来の地域農業を担う高校生	農業大学校において座学や農業体験・農業機械体験させる。	農業に興味を持たせ、農業大学校への入学や新規就農の促進を図る。					
内容	・高校生を農業大学校に招き、農場等の見学及び在校生との意見交換を行う。 ・高校生が興味のあるコースに分かれ、実際に農業体験を行う。 果樹コース: 桃の収穫体験 野菜コース: ジャガイモの収穫体験 花きコース: ピオラの種まき						

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
活動指標	・体験事業参加者数	目標	40	40	40	40	40	40
		実績(見込)	43	67	36	40	45	40
		達成率	107.0	167.0	90.0	100.0	112.0	100.0
		達成区分	b	a	b	b	b	b
成果指標	・受講者の満足度	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績(見込)	100.0	100.0	97.0	100.0	98.0	100.0
		達成率	100.0	100.0	97.0	100.0	98.0	80.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
決算(予算) 単位:千円		177	180	180	158	165	198	184

事業の評価(平成28年度の業績評価)

活動指標	b	評価	実施回数を予定していた2回実施でき、当初予定していた人数よりも多い参加者となった。
成果指標	b		参加者アンケート結果では、どの項目でも不満要素がなく、概ね好評だった。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	毎回定数以上の応募がある。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()
その他	説明	
見直しの必要性	有	例年、定員に対して応募が超える状況が続いているため、希望しても参加できない学生がいる。コースが限定されているため、参加者の希望が反映されきれない可能性がある。

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	・応募が定員を超えており、受入枠の増加や更に魅力ある農業体験コースの検討を行っていく。
----------	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。